

3. 教員の養成に係る組織・教員数・教員情報

≪教員情報≫○領域及び保育内容の指導法に関する科目【改正施行規則附則第7項】

| | | 教員名 (学位) | 免許法施行規則に定める 科目区分 | 科目名 | 業 績 | | | | |
|--------------------------|---------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|--|--|-------------------------------|---|---|
| | | | | | 著書、学術論文等の名称 | 単著、 共著の別 | 発表又は発表の 年月(和暦) | 発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称 | |
| 人間科学部 人間科学科 | 専任教員 | 怡土 ゆき絵 講師 ≪修士(スポーツ科学)≫ | 健康 | 子どもと健康(単独) | (著書)『新しい時代に対応した持続可能な保育・初等教育の在り方』 (学術論文)視覚障がい児のダンス学習場面に見られる特徴的な様相 (学術論文)視覚障がい児を対象としたダンス指導における学習環境の設定 | 共著 単著 共著 | 令和3年8月 平成26年4月 平成27年4月 | 郁洋舎 福岡こども短期大学研究紀要第25号 福岡こども短期大学研究紀要第26号 | |
| | | 古賀野 卓 教授 ≪修士(教育学)≫ | 人間関係 | 子どもと人間関係(単独) | (著書)『新時代への学校教育の展望』 (学術論文)「保育・教育の原理としての共同体感覚の意義 —自己肯定感の背後にあるもの—」 (学術論文)「アドラー心理学における「勇気づけ」の保育実践への応用—「ありがとう」の意味—」 | 共著 共著 共著 | 平成25年2月 平成29年3月 平成30年1月 | 中川書店 筑紫女学園大学実践センター紀要『教育実践研究』第3号 筑紫女学園大学研究紀要第13号 | |
| | | 山本 尚史 准教授 ≪修士(教育学)≫ | 言葉 | 子どもと言葉(単独) | (学術論文等)小学校生活科におけるスタートカリキュラムについての一考察～言葉による伝え活動を意識した自己紹介を事例に～ | 単著 | 平成30年1月 | 長崎女子短期大学紀要第42号(232ページ) | |
| | | 今釜 亮 准教授 ≪修士(教育学)≫ | 表現 | 子どもと表現Ⅰ(音楽)(単独) | (著書)「保育における音楽表現活動の探求—自尊感情の発達を援助する音楽表現とは—」 (著書)「幼児期において音楽表現はなぜ必要なのか」 (報告書)保育内容(表現)の現状について | 共著 共著 単著 | 平成30年2月 令和3年8月 平成28年3月 | 中川書店 郁洋舎 日本保育協会石川県支部 平成27年度報告書 | |
| | | 岡山 万里 准教授 ≪博士(学校教育学)≫ | 表現 | 子どもと表現Ⅱ(造形)(単独) | (教育実践記録等)「鑑賞と表現をつなぐ図画工作の指導法—小学校低学年までの親子を対象とした絵本制作ワークショップの試みから—」 | 単著 | 平成29年3月 | 東洋英和女学院大学、『人文・社会科学論集』第34号 | |
| | 兼任・兼任教員 | 原 陽一郎 教授 ≪修士(教育学)≫ | 環境 | 子どもと環境(単独) | (著書)新しい時代に対応した持続可能な保育・初等教育の在り方 | 共著 | 令和3年8月 | 郁洋舎 | |
| | 専任教員 | 原 陽一郎 教授 ≪修士(教育学)≫ | 保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 保育内容総論(単独) | (著書)子育て 錦を紡いだ保育実践ヒトの子を人間に育てる (その他)乳幼児の「メディア」をとりまく諸問題 (著書)新しい時代に対応した持続可能な保育・初等教育の在り方 | 共著 共著 共著 | 平成23年4月 平成19年9月 令和3年8月 | エイデル研究所 全国保育士養成協議会第46回研究大会 郁洋舎 | |
| | | | | 保育内容演習(環境)(単独) | (著書)新しい時代に対応した持続可能な保育・初等教育の在り方 | 共著 | 令和3年8月 | 郁洋舎 | |
| | 兼任・兼任教員 | (幼一種免) | 怡土 ゆき絵 講師 ≪修士(スポーツ科学)≫ | 保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 保育内容演習(健康)(単独) | (著書)『新しい時代に対応した持続可能な保育・初等教育の在り方』 (学術論文)視覚障がい児のダンス学習場面に見られる特徴的な様相 (学術論文)5歳児の多様な運動経験に繋がる自発的な段ボール遊びの有用性 | 共著 単著 共著 | 令和3年8月 平成26年4月 平成29年4月 | 郁洋舎 福岡こども短期大学研究紀要第25号 福岡こども短期大学研究紀要第28号 |
| | | | 古賀野 卓 教授 ≪修士(教育学)≫ | 保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 保育内容演習(人間関係)(単独) | (著書)『新時代への学校教育の展望』 (学術論文)「保育・教育の原理としての共同体感覚の意義 —自己肯定感の背後にあるもの—」 (学術論文)「アドラー心理学における「勇気づけ」の保育実践への応用—「ありがとう」の意味—」 | 共著 共著 共著 | 平成25年2月 平成29年3月 平成30年1月 | 中川書店 筑紫女学園大学実践センター紀要『教育実践研究』第3号 筑紫女学園大学研究紀要第13号 |
| 山本 尚史 准教授 ≪修士(教育学)≫ | | | 保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 保育内容演習(言葉)(単独) | (学術論文等)領域「言葉」と小学校生活科の接続についての一考察～幼稚園教育要領と小学校学習指導要領の比較～ | 単著 | 平成30年1月 | 長崎女子短期大学紀要第42号(232ページ) | |
| 今釜 亮 准教授 ≪修士(教育学)≫ | | | 保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 保育内容演習(表現)(複数) | (著書)「保育における音楽表現活動の探求—自尊感情の発達を援助する音楽表現とは—」 (著書)「幼児期において音楽表現はなぜ必要なのか」 (報告書)保育内容(表現)の現状について | 共著 共著 単著 | 平成30年2月 令和3年8月 平成28年3月 | 中川書店、新時代における幼稚園・小学校教育の在り方 郁洋舎、新しい時代に対応した持続可能な保育・初等教育の在り方 日本保育協会石川県支部、幼保連携型認定こども園 教育・保育要領を読み解く 平成27年度報告書 | |
| 岡山 万里 准教授 ≪博士(学校教育学)≫ | | | 保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 保育内容演習(表現)(複数) | (著書)「美術館での表現ワークショップ」 | 単著 | 平成30年2月 | 西洋子他編『保育内容 からだからはじまる保育のアート—創造と表現がつながってあふれる—』。市村出版。 | |